
◆ 目次 ◆

- 1 内川昭彦在モンテリオール日本国総領事挨拶
 - 2 10 月及び 11 月の休館日
 - 3 領事窓口時間等について
 - 4 領事だより
 - (1) 改正旅券法令の施行に伴う旅券手続きの変更点概要（3 月 27 日から）
 - (2) モンテリオール日本語センターからのお知らせ（2 件）
 - (3) モンテリオール日本語補習校からのお知らせ
 - (4) ハリファックス日本語補習授業校からのお知らせ
 - 5 広報・文化だより
 - 6 当館管轄 5 州の政治
 - 7 当館管轄 5 州の経済
- * * * * *

1 内川昭彦在モンテリオール日本国総領事挨拶

このたび齊藤純前総領事の後任として在モンテリオール総領事に着任しました内川昭彦（うちかわ・あきひこ）です。よろしくお願いします。9 月末に到着しました。歴代の総領事同様、私としても、まずは、邦人の皆様が安心して生活し、大いに経済・文化・学術・芸術活動等に取り組んでいただけるように、領事サービスの充実に努めて参ります。

今月号のご挨拶は、領事メールでは写真が掲載できないため、下記の URL に掲載いたしました。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/CG/cg_202310.pdf

2 10 月及び 11 月の休館日

- 10 月 9 日（月） Thanksgiving（当地の祝日）、スポーツの日（日本の祝日）
- 毎週土日

3 領事窓口時間等について

- (1) 当館の開館時間

以下の URL をクリックするとご確認いただけます。手続きの内容によって時間が異なりますので、ご注意ください。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/office.html#section3

(2) 一部の取り扱いにおける予約制

(i) 対象となる取り扱い

- ・ 在留証明の申請
- ・ 署名証明の申請
- ・ 警察証明の申請
- ・ 戸籍国籍関係の届出

(ii) 予約方法

当館領事班に、Eメールまたは電話でご連絡をお願いします。

【Eメールアドレス】 consul@mt.mofa.go.jp

【電話番号】 514-866-3429

4 領事だより

(1) 改正旅券法令の施行に伴う旅券手続きの変更点概要 (3月27日から)

●オンライン申請の開始

(i) 2023年3月27日から、旅券の発給申請手続きがオンライン化されています。

(ii) オンライン申請の場合、

・ 戸籍謄本提出の省略が認められる切替申請は、申請時に在外公館の窓口へ出向く必要がありません（旅券の受け取りは、これまで通り窓口での対応となります。受け取る際は、必ず前回の旅券をお持ちください）。

・ 新規申請の場合や、現在お持ちの旅券面の記載事項を変更する場合は、戸籍謄本の提出が必要になります。窓口での提出、または、書留郵便やそれに準ずるものであれば郵送で提出することもできます。

(iii) 日本国外居住者の皆様は、オンライン在留届（ORR ネット）で在留届を提出した上で、在留邦人用旅券申請スマホアプリを通じてオンライン申請が可能となります。

(iv) オンライン申請は、アプリの画面上の案内にしたがって実施していただくことになります。

(v) 紙で申請されるか、オンラインで申請されるかは、申請者の皆様にお選びいただけます。したがってこれまでどおり、紙の旅券申請書に必要事項を記入し、当館窓口に来館してご申請になる方法も引き続き可能です。

【外務省ウェブサイト】

https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/page22_004039.html

●申請手続きの変更【今一度確認ください！】

(i) 戸籍謄本について

新しく旅券を申請する場合や、旅券面の記載事項に変更がある場合は、戸籍抄本ではなく、戸籍謄本をご用意ください。3月27日以降、戸籍抄本での申請はできなくなりました。

(ii) 査証欄（ビザページ）が残り少なくなった場合

旅券の査証欄を追加する増補制度が廃止されました。旅券の査証欄が残り少なくなりましたら、新しい旅券を申請してください。

(iii) 新しい旅券の速やかな受け取りについて

新しい旅券が発行され、6か月以内に受け取られない場合、新しい旅券は失効します。失効後5年以内に次の旅券を申請する際は、手数料の額が通常よりも高くなります

（※2023年3月27日以降に申請された旅券が6か月以内に受け取られずに失効した場合に適用されます）。

(iv) 申請書の様式変更について

オンライン申請ではなく、紙の申請書を使い窓口で申請される場合、2023年3月27日から、旅券発給等のための申請書の様式が変更されています。同日以降の申請では、古い様式の申請書では受付できません。ご自宅で印刷可能な新様式のダウンロード申請書は以下のウェブサイトからご利用いただけます。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/download/top.html>

(2) モントリオール日本語センターからのお知らせ（2件）

【第4回モントリオール日本語センター主催 カナダ・こどもスピーチコンテストのお知らせ】

モントリオール日本語センターは、オンラインにて第4回カナダ・こどもスピーチコンテストを開催いたします。

以下の3つの中から一つ好きなテーマを選び、日本語で発表していただきます。

[1] 将来の夢

[2] 私の好きな日本のことば

[3] 日本に行ったらやりたいこと

日本の小学1年生から高校3年生まで（2005年4月2日～2017年4月1日生まれ）で、カナダ国内に住み、日本語でスピーチができるお子様が参加できます。

詳細はコンテストチラシをご覧ください。

<https://rb.gy/05158>

ご登録には以下の URL をクリックしてください。

<https://rb.gy/fdt11>

日本語で思いを伝えたい生徒さんのご応募をお待ちしています！

【モントリオール日本語センター オープンスクール開催のお知らせ】

モントリオール日本語センターではオープンスクールを開催いたします。

ご興味のある方は、以下のリンクよりご登録の上、ご来場ください。

日時：2023 年 11 月 4 日（土）10 時半～11 時半

場所：College Jean-de-Brebeuf

登録：<https://forms.gle/ZEtAhmcA5XpnJ3w17>

（※ご登録には Google アカウントでのログインが必要です。）

Google アカウントをお持ちでない方は、保護者氏名と連絡先 E メールアドレスを下記 E メールアドレスまでお知らせください。

info@japanesecenter.com

皆様のお越しをお待ちしております。

（3）モントリオール日本語補習校からのお知らせ

【来年度入学説明会のご案内】

モントリオール日本語補習校では 11/11（土）に来年度（2024 年 4 月）の新入学希望者を対象とした入学説明会を実施致します。ご希望の方は 11/1（水）までにお申し込みください。詳しくは学校HPをご覧ください。

連絡先：info@hoshuko.ca

HP：<https://www.hoshuko.ca/home>

（4）ハリファックス日本語補習授業校からのお知らせ

ハリファックス日本語補習授業校では、11/18（土）に来年度（2024 年 4 月）の新入学希望者を対象とした体験入学兼説明会を実施致します。ご希望の方は下記のアドレスまでご連絡ください。

japaninhalifax@gmail.com

また、ハリファックス日本語補習授業校では、随時、入学希望の新入生、他学年の生徒の募集をしております。

ご入学希望の方は、下記のアドレスまでご連絡ください。

japaninhalifax@gmail.com

5 広報・文化だより

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様ご自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（ culture@mt.mofa.go.jp ）までお知らせください。毎月 10 日までに原稿をいただければ同月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

（1）当館は、以下の SNS 公式アカウントを開設しています。日本や当館の活動に関する情報を随時発信しています。

●フェイスブック

<https://www.facebook.com/JapanConsMontreal>

●X

<https://twitter.com/JaponMontreal>

●YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC5Fc52skP5w8otfowcN30ag>

（2）モントリオール国際旅行博

モントリオール国際旅行博にて日本政府観光局（JNTO）トロント事務所を中心に日本ブースを出展します。当館も 3 日（金）と 4 日（土）に共同出展します。

日時：11 月 3 日（金）～5 日（日）

場所：Palais des congres

1001 Place Jean-Paul-Riopelle, Montreal

<http://www.salontourismevoyages.com/en/>

（3）第 4 回国際裁判機関等インターンシップ支援事業のお知らせ

<https://intern-support.jp/>

（4）日本関連行事等のお知らせ

* 以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含みます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

* 外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様へのご参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんのでご了承ください。

●第 4 回「日本—ケベック友好展」（ケベック市）（当館後援）

日欧宮殿芸術協会（JEPAA）主催の展示会です。日本から、書道、水墨画、日本画など、ケベックからは、油彩、水彩、写真、版画など、日本・ケベックそれぞれの芸術家の作

品が展示されます。

期間：10月19日（木）～23日（月）

ヴェルニサージュ：10月21日（土）14時～16時

場所：Salle des Promotions du Séminaire de Québec

20 rue Port-Dauphin, Québec

Pavillon Camille-Roy

<https://www.eventbrite.ca/e/billets-4e-exposition-amitie-japon-quebec-arts-traditionnels-et-contemporains-705515946187?aff=oddttdtcreator>

●モントリオール日系コミュニティーコーラス「歌おう会」

「赤とんぼ」「ゆうやけこやけ」「おかあさん」「里の秋」ほか、季節の唱歌・童謡・地方民謡など、日本の歌を日本語で歌う会です。（ピアノ伴奏：登かなえ氏）

日時：10月26日（木）11時（約45分）

場所：モントリオール日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montréal

参加費：モントリオール日系文化会館会員5ドル、一般8ドル（小学生以下無料）

参加申込み・問い合わせ先：

（モントリオール日系文化会館）514-728-1996 または jcccm_yh@bellnet.ca

●いけばなインターナショナル10月例会

Raynald Donais 氏による池坊デモンストレーションが行われます。

日時：10月27日（金）13時

場所：Monkland Community Center

4410 Av. West Hill, Montréal

参加費：20ドル

連絡先：田中和子氏（kazuko.dorangeville@gmail.com）

●ハルコン（ハリファックス市）

当館は、JET プログラムに関するブース出展を行います。10月28日（土）には着物に関する講演、マンガに関する講演も行います。

日時：10月27日（金）～29日（日）

場所：Halifax Convention Center, Halifax, NS

<https://hal-con.com/>

●餅つき

日時：11月4日（土）12時30分～17時（ティールーム及び餅の受取り）

場所：モントリオール日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montréal

注文：10月30日まで（1ポンド7ドル） jcccm_yh@bellnet.ca

ボランティア登録：

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSddWhSOBH_zXCG1nwXSuB0B5SBQ9C7XykRTgPonaAx8Dl3uTw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&fbclid=IwAR0mpG7uzu5upY6I_blopIZnXMlnNUkYSqg81pcB7N4GfngLK2d0LVc2mNw

●抹茶と和菓子のワークショップ

日時：11月5日（日）11時、13時（各1時間）

場所：15 Notre-Dame Ouest Suite 304

<https://fb.me/e/gEuSLVanB>

●モンリオール子どもクラブ

モンリオール子どもクラブは、日系親子の集うプレイグループです。参加をご希望の方は以下のメールアドレスにご連絡ください。

開催日時：11月10日（金）及び17日（金）11時～15時

場所：モンリオール日系文化会館

参加費：1ドル

連絡先：info.mtlkodomoclub@gmail.com

FBアカウント：<https://www.facebook.com/profile.php?id=100090537858737>

IGアカウント：https://www.instagram.com/kodomoclub_montreal/

●Marché des Fêtes à la Japonaise / Japanese Holiday Market

日時：11月25日（土）・26日（日）12時～17時

場所：Centre Communautaire de Loisirs Sainte-Catherine d'Alexandrie

1700 Atateken, Montréal

<https://fb.me/e/vnSIh00it>

●Camp de Jour Manga de Noël

日時：12月17日（日）

場所：Côtes-des-Neiges, Montréal

<https://www.coursdemangamontreal.com/>

●「JFF+ INDEPENDENT CINEMA 2023」

国際交流基金が、日本各地のミニシアターや世界の映画人から推薦を受けた日本映画12本とミニシアター10館を紹介する映像を全世界に向けて無料配信中です。

映画のラインアップ、視聴方法等、詳細はこちらからご確認ください。

<https://jff.jp/watch/ic2023/jp/films/>

●ランゲージ・エクスチェンジ（仏語－日本語）

ラヴァル大学院生が主催するオンライン・ランゲージ・エクスチェンジが、毎週土曜日朝 8 時（カナダ東部時間）から開催されています。

<https://www.meetup.com/en-AU/canasian-station/>

問い合わせ先：Pascal Paradis 氏（pascal.paradis.2@ulaval.ca）

●国際交流基金トロント日本文化センター

日本語教師向けにワークショップや情報交換会（オンライン）が随時開催されています。

<https://jftor.org/language/teachers/>

E-library で日本の本、マンガや雑誌などを読むことができます。

<https://jf.overdrive.com/>

その他、様々なオンライン・イベントが随時開催されています。詳細はこちらからご確認ください。

<https://jftor.org/>

6 当館管轄 5 州の政治

(1) ケベック (QC) 州

・9 月 11 日、州の複数の公務員組合は、共同で、総勢 42 万人の組合員に対して無期限ゼネスト実施への賛成を呼びかけた。

・9 月 13 日、州政府は、モロッコで発生した地震被災者支援のため 150 万加ドルを支出すると発表。

・9 月 13 日、州政府の複数のウェブサイトがサイバー攻撃（サーバをクラッシュさせる DDoS 攻撃）を受けてダウン。専門家によると親ロシア派ハッカー集団「NoName057」が世界中のウクライナ支援国に対して展開中のサイバー攻撃の一環とのこと。

・9 月 14 日、州政府は、州全域にホームレス向けシェルターを開設するため 1550 万加ドルを支出すると発表。2018 年に 5789 人だったホームレスの数は、4 年後の 2022 年に 1 万人と大幅に増加した。

・9 月 19 日、402 人の医師が州政府に対し、中絶の権利に関する法を制定しないよう求める手紙を送付。4 月にビロン・（国際関係・仏語圏大臣兼）州女性の地位担当大臣が、中絶の権利を法制化する法案を提出する意向を表明して以来、州弁護士会や女性団体等も、法制化が逆に中絶の権利を制限する道を開きかねないと警告している。

・9 月 19 日、アンティコスティ島（セントローレンス湾に位置）がユネスコの世界遺産に登録される。アンティコスティ島は、4.44 億年前の化石が豊富に見つかり、最初に起きた生物大量絶滅を科学的に研究できる場所として知られている。

・9 月 20 日、ルゴー州首相は、ニューヨークの QC 州政府代表事務所で開催された、石

油ガス生産の段階的廃止を目指す団体「Beyond Oil and Gas (BOGA)」の会合に参加。同席したゴア元米副大統領は、会合に集まったルゴー氏含む各国・州代表を「地球温暖化とたたかう英雄」と称賛。州は、デンマークとコスタリカが主導する BOGA に 2021 年より加盟。21 日、ルゴー州首相は、連邦政府とカナダの他州にも BOGA に加盟するよう働きかけていると発言。

- ・9 月 25 日、連邦警察 (RCMP) は、今年 3 月に閉鎖されるまでの 6 年間、米国からの非正規移民を受け入れてきたロクサム街道の施設を撤去。

- ・9 月 27 日、カナダ統計局は、州の非永住者（亡命希望者、滞在許可証保持者とその家族）の数は 7 月現在 47.1 万人と前年同期比で 46% の大幅増であったと発表。フレッシュト州移民大臣は、短期滞在許可の大部分を管轄する連邦政府に対し、今後の年間移民受け入れ目標を、既に国内にいる人々の数を考慮した上で見直すよう求める。

- ・9 月 28 日、ルゴー州首相は、次期総選挙（2026 年実施予定）への出馬を宣言。

(2) ニューファンドランド・ラブラドール (NL) 州

- ・9 月 29 日、フューリー州首相は、ラブラドール南部のイヌイットコミュニティ NunatuKavut で、かつて存在した先住民の子ども向け寄宿学校（レジデンシャルスクール）制度被害者に正式に謝罪。2017 年にトルドー連邦首相が NL 州の先住民に対し正式に謝罪した後、ボール州首相（当時）が州による謝罪を行うことを約束していた。フューリー州首相によると、州として全ての被害者に謝罪するつもりであり、時期については各先住民コミュニティと個別に協議を続けているとのこと。

(3) プリンスエドワードアイランド (PEI) 州

- ・9 月 14 日、州政府ウェブサイトがサイバー攻撃を受けダウン。州政府は、データは盗まれていないと発表。

(4) ノバスコシア (NS) 州

- ・9 月 14 日、ヒューストン政権発足以来初の内閣改造実施。8 月の補欠選挙で初当選したグロス (Twila Grosse) 氏は、アフリカ系ノバスコシア人関係大臣兼公共サービス委員会大臣に就任。黒人女性が閣僚入りするのは州史上初。次回選挙には再出馬しないことを表明していたベテランのクレイグ (Steve Craig) 前漁業・養殖大臣とダン (Pat Dunn) 前コミュニティ・文化・観光・遺産大臣兼アフリカ系ノバスコシア人関係大臣は閣僚から外れる。

(5) ニューブランズウィック (NB) 州

- ・9 月 8 日、カナダ自由人権協会 (CCLA) は、州政府が決定した性的マイノリティ保護のための指針「ポリシー713」の変更撤回を求め、州上級裁判所に提訴。問題となっている変更点は、16 歳未満のトランスジェンダーやノンバイナリーの生徒が学校で本人の希望する名前と代名詞で呼んでもらうために保護者の同意が必要となった点。

・9月15日、ヒッグス州首相は、州進歩保守党(PC)党首続投ならびに次回総選挙出馬を宣言。州選挙法では次回総選挙実施日は2024年10月21日と定められている(法的拘束力なし)が、ヒッグス氏は右声明で選挙の日にちに言及していない。28日、解散総選挙実施の可能性に備え各党の準備が進む中、クーン州緑の党党首は、もし次回総選挙で与党PCが過半数を獲得できなかった場合、ヒッグス首相の再任を阻止すべく緑の党は自由党と組む用意がある旨発言。

・9月19日、ヒッグス州首相は、「ポリシー713」の変更を維持するための法案を、カナダ権利自由憲章の適用除外条項(notwithstanding clause)を使ってでも可決させる可能性がある旨発言。適用除外条項は、連邦・州・準州政府が最長5年間、特定の権利についてカナダ権利自由憲章の適用を除外することを可能にするもの。

【各州世論調査結果】

(1) 州政党支持率

・QC州(レジェ(Leger Marketing)調べ、9月22~25日): ケベック未来連合(CAQ)34%, ケベック党(PQ)22%, ケベック連帯(QS)17%, 自由党(PLQ)14%, ケベック保守党(PCQ)12%, その他1%

・QC州(パラス(Pallas Data)調べ、9月26~27日): CAQ 34%, PQ 19%, 自由党 15%, QS 15%, PCQ 15%, その他 2%

・NL州(アバカス(Abacus)調べ、9月19~25日): 与党自由党 40%、進歩保守党 38%、NDP 21%、その他 1%

(2) 連邦政党支持率

・QC州(レジェ(Leger Marketing)調べ、9月22~25日): 与党自由党 29%、ブロック・ケベコワ(BQ) 29%、保守党 23%、新民主党(NDP) 13%、緑の党 2%、カナダ人民党(PPC) 1%

・NL州(アバカス(Abacus)調べ、9月19~25日): 保守党 42%、与党自由党 33%、NDP 23%、PPC 1%、その他 1%

7 当館管轄5州の経済

(1) QC州

・9月1日、州養豚者組合 Éleveurs de porcsによれば、州農業食品市場委員会が8月に承認した買い戻しプログラム(少なくとも5年間生産を休止、予算最大8000万加ドル)について、州内に1422ある養豚農家のうち22%にあたる310の養豚農家が申請を希望しているとのこと。

・9月1日、州仏語局(OQLF)は、2022年に州に初進出したアジア系スーパーマーケット・チェーン「T&T」(ロブロウズ(Loblaws)グループ)が仏語表示規則を遵守していないとの複数の苦情を受け、調査を開始。

・9月5日、韓国企業ソルス先端素材(Solus Advanced Materials)の子会社 Volta Energy Solutions は、国内初となる電気自動車(EV)バッテリー向け銅箔工場をグランビ

ー (Granby) に建設すると発表。州政府は 1.5 億加ドルを融資、Volta は 7.5 億加ドル、連邦政府は 7000 万加ドルを支出する。

・9 月 7 日、州政府は、2030 年までに州全域に電気自動車用公共充電ステーションを 11.6 万ヶ所設置するため、5 年間で 5.14 億加ドルを支出すると発表。

・9 月 13 日、豚肉加工大手のオリメルは、Princeville (Centre-du-Québec 地域) 施設を 11 月 10 日で閉鎖すると発表。301 人の雇用が失われる。

・9 月 19 日、州が新たなエネルギー源を探中、ルソー州首相は、州と米ニューヨーク (NY) を結ぶ送電線「Champlain Hudson Power Express (CHPE)」における、NY 側の変換所着工式に出席 (変換所は日立エナジー製)。CHPE は、QC 州からシャンプレン湖、ハドソン川を經由し、ニューヨーク都市圏までの約 600km を地下および河川下経由で送電するプロジェクト。2021 年、ハイドロケベック (HQ) は、NY 州に 2025 年から 25 年間、10.4 テラワット時 (TWh) の電力を供給する、同社史上最大の輸出契約を受注した。

・9 月 19 日、プラント・モントリオール市長は、ニューヨークの NASDAQ 年次総会で挨拶し、持続可能な金融における同市のリーダーシップをアピールし、エコロジー移行に参画するよう投資家に呼びかけ。

・9 月 21 日、8 月から操業停止中の Tergeo (旧 Alliance Magnesium (丸紅が出資、拠点 Val-des-Sources)) は、破産法の適用を申請。戦略的選択肢を検討するための措置とのこと。

・9 月 22 日、IBM は、プロモン (エストリ地域) の同社施設で、完成した国内初の量子コンピュータ「IBM Quantum System One」を公開。

・9 月 26 日、住友金属鉱山は、リチウムイオン電池の正極材の製造技術を開発するカナダのナノ・ワン・マテリアルズ (Nano One Materials, 本社 BC 州、製造施設は QC 州カンディアック) に約 1690 万加ドル (約 19 億円) を出資し、株式の 5% を取得すると発表。両社は EV 向けの電池正極材の製造技術の共同開発等で協力していく。

・9 月 28 日、スウェーデンの電池セルメーカー・ノースボルト (Northvolt) は、マクマスターヴィルとサン＝バジル＝ル＝グランにまたがるモンテレジ地域にリチウムイオン電池工場を建設すると発表。ルソー政権は、バッテリー関連エコシステムを完結させる電池セル製造企業の誘致を目指してきた。州・連邦政府は、工場建設費用として 27 億加ドル、稼働開始後の補助金として 46 億加ドルを支出する (州・連邦政府はそれぞれ合計で 29 億加ドルと 44 億加ドルを負担)。

(2) 大西洋諸州

・9 月 1 日、連邦裁判所は、連邦漁業省が 2022 年にウナギ稚魚の漁業権の一部を先住民に付与したのは公正で合理的であったとし、自分たちの漁獲枠が補償なしに削減されたのは不当であるとして異議を申し立てていた沿海州の 3 商業漁業者の訴えを却下。

(3) NL 州

・9 月 28 日、フューリー州首相は、アルバータ (AB) 州 Fort McMurray での就職説明会で、NL 州では今後 10 年間で従来の産業から風力・水素エネルギー等の新興産業まで 8 万人の雇用が創出される見込みであるとし、AB 州に出稼ぎ中の NL 州民に地元に戻ってくるようアピール。約 1 万人の NL 州民が AB 州のオイルサンド産業に従事している。AB 州のほうでも NL 州を含むカナダ他州で採用活動を実施中。

(4) PEI 州

・9月21日、州農業連盟は、州議会天然資源・環境持続性常任委員会で、農地転用について何の対策もとられない場合、州の農地は2050年までに半減するであろうと警告し、正式な土地利用計画がない地域における宅地分譲のモラトリアムを提案。

(5) NS 州

・9月21日、ヒューストン NS 州首相は、連邦政府が新規賃貸アパート建設に対する連邦売上税 5%を 2030 年まで撤廃するのに合わせて、州売上税 (10%) も撤廃すると発表。

・9月22日～10月4日、ヒューストン州首相が医療、貿易、グリーンテクノロジーに関するインド太平洋ミッションで日本、シンガポール、フィリピンを訪問。

・9月26日、ダルハウジー大学の研究チームは、ノートパソコンや携帯電話等電子機器のリチウムイオンバッテリーが自然放電する現象について、リチウムイオンバッテリーに通常使用されるポリエチレンテレフタレート (PET) 製テープをポリプロピレン (PP) テープに替えることで、バッテリー寿命を最大 10%向上させ、自然放電を最大 70%減少させられることを発見したと発表。PP のほうが化学的に安定しており、テープの価格は PET と変わらないとのこと。

・9月27日、州政府は、222 戸・522 世帯向けの新たな公営住宅（家賃は世帯収入にもとづく）を州内各地に建設すると発表。公営住宅の新規建設は 30 年ぶり。2024 年春着工、2025 年より入居開始予定。

(6) NB 州

・9月14日、セントジョンの金属リサイクル工場 American Iron and Metal (AIM) で火災発生。一時は大気の水質が著しく悪化し、近隣の 3 つの学校が休校となった他、屋内退避勧告が発出される（勧告は 15 日に解除）。けが人はなかった。19 日、ヒッグス州首相は、今回の火災について詳しい事情が明らかになるまで AIM の営業停止、および過去に AIM が起こしたその他の事故についても調査を命じた。

・9月25日、州内 7 つのファーストネーションからなる North Shore Mi' kmaq Council は、小型原子炉 (SMR) 開発支援のため、セントジョンの 2 企業モルテックス (Moltex)、ARC と、それぞれ 200 万加ドル、100 万加ドルの株式購入契約を締結。

[在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから、当館に在留届を提出されている方と、当館メールマガジン読者登録をされている方に向けて送信されています。本メールあてに直接返信なさらないようお願いいたします。本メールマガジンに関するご意見・ご要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。

emagazine@mt.mofa.go.jp

なお、当メールマガジン配信システムでは、技術上フランス語表記のアクセント記号をつけることができないことから、当館の HP においてアクセント記号付きのものを公開しております。

○メールマガジン読者登録をされている方で、配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、emagazine@mt.mofa.go.jp までご連絡ください。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モンテリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらをご利用ください。

○メールマガジンのバックナンバーは、以下の URL をクリックすると閲覧いただけます。
https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/mailmag.html

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（www.kantei.go.jp）

外務省ホームページ（www.mofa.go.jp/mofaj/）

在カナダ日本国大使館ホームページ（www.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html）

当館ホームページ（https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html）

当館 Facebook（www.facebook.com/JapanConsMontreal）

当館 Twitter：@JaponMontreal <https://twitter.com/JaponMontreal>

○発行：在モンテリオール日本国総領事館

Consulate General of Japan in Montreal

1 Place Ville Marie, Suite 3333, Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当（emagazine@mt.mofa.go.jp）までご相談ください。

■-----■